

2020年度東京医科歯科大学入学生のみなさんへ お祝いメッセージ

東京医科歯科大学 学長 田中雄二郎

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

本来であれば、直接みなさんにお話し、激励したいところですが、新型コロナウイルスの感染拡大にともない入学式を中止することにしました。

式典は中止となりましたが、みなさんのこれまでの努力によって本学大学院に進まれたことに、心から敬意を表し、お祝い申し上げます。

中国の武漢で始まった新型コロナウイルス感染は、もはやパンデミックとなり、日本、特に東京は重大な局面に立たされています。不安を感じているのは皆さんだけではないと思います。

しかし、今回の問題に際して世の人々が強く認識したことは、医学研究の重要性です。

本学の理念は、「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」とうたわれています。

本学は皆さんが、世の中に必要とされる、頼られる存在になれるよう、十分な研究力と応用力が身につけられるようにサポートしていきます。

とはいえ、この感染拡大によって、学習環境はe-ラーニングとなり、研究環境も様々な制約を受ける中で出発となります。

しかし、それでもなお、何をなすべきかを自問自答し、工夫をして、未来のための今を生き抜いて頂きたいのです。研究は決して思い通りにはなりません。調べ、周りの人に相談し、自分で考えて活路を見出すべく工夫に工夫を重ねていく、今まさにそういう能力を磨く絶好のチャンスとも言えるのではないのでしょうか

世代を超えた、地球・人類の「トータル・ヘルスケア」の実現を目指して、共に力を合わせて未来を切り開いていく、そのような人材になれるように、頑張ってください。

みなさんが修了式の時に、ここで学んで良かったと思えることを祈念して、私のお祝いのメッセージとさせていただきます。